

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 2020 年度第 7 回通常理事会議事録

開催日時：2020 年 11 月 12 日（木）18：00～18：50

開催場所：電磁的会議（Webex 使用）にて実施

出席者：勝山、中田、倉田、嶋田、田中、片岡、柳田、上杉、西原、森嶋、中村、  
小谷、高木、西川、南田、小林、三角、木下、栴尾、山本

欠席者：なし

議長：勝山

## I 議事録の確認

1. 「2020 年度第 6 回通常理事会議事録」の確認  
標記議事録を確認し、一部誤記を修正し承認した。

## II 理事行動報告（2020 年 10 月 8 日から 2020 年 11 月 11 日）

1. 第 6 回通常理事会：10 月 8 日（木）／電磁的会議 勝山、中田、倉田、嶋田、  
片岡、柳田、上杉、西原、森嶋、中村、小谷、高木、南田、小林、三角、栴尾、  
木下、山本、西川
2. 新型コロナウイルス感染症に関する連絡会：10 月 29 日（木）／電磁的連絡会  
勝山、嶋田
3. 医療安全管理者ネットワーク会議：10 月 21 日（水）／電磁的会議 勝山
4. 新型コロナウイルス感染症に関する連絡会：10 月 29 日（木）／電磁的連絡会  
勝山
5. チーム医療研修会：10 月 31 日（土）／電磁的研修会 勝山
6. 新型コロナウイルス感染症に関する連絡会：11 月 5 日（木）／電磁的連絡会  
勝山、嶋田
7. 奈良県医療安全推進委員会講演会：11 月 6 日（金）／電磁的講演会 勝山、嶋  
田
8. 第 1 回職種別再発防止策検討委員会（奈良県医療安全推進委員会）：11 月 9 日  
（金）／電磁的委員会 勝山、嶋田

以上の理事行動報告を承認した。

## III 役員等派遣報告

1. 特になし

## IV 会議、委員会等開催報告

1. 特になし

## V 経過報告

【会長】

1. 日臨技から各賞受賞候補者の推薦について依頼があった（資料あり）
  - ・日臨技有功賞「会長賞」・「功労賞」
  - ・「地域貢献賞」（※支部長のみ）
  - ・日臨技学術奨励賞「優秀論文賞」・「特別奨励賞」提出期限は令和 2 年 12 月 25 日（金）まで

【事務局総務部】

1. 10 月 7 日（水）：日臨技より都道府県技師会オンライン研修会における生涯教育点数付与の確認の変更についてのお知らせがあり、理事にメール送信した。（資料送付済み）
2. 10 月 15 日（木）：日臨技より精度管理状況を調査するアンケートが届いた。無作為に抽出された 9 施設が指名されており、各連絡責任者に回答を依頼した。
3. 日本臨床検査技師連盟より、自由民主党への入会案内があった。申込書は事務局にあります。お問い合わせください。（資料あり）
4. 11 月 6 日（金）：日臨技より次年度会費免除者登録依頼があり片岡理事に依頼した。
5. メール送信履歴
  - 1) 施設連絡責任者宛
    - ・10 月 9 日：医療安全啓発ポスターについて。
    - ・10 月 15 日：コロナ入院勧告措置等の緩和について。
  - 2) 会員個人宛
    - ・10 月 12 日：チーム医療推進協議会研修会案内。
6. 庶務部会について

特になし

7. 会員の異動について

〔正会員数〕	661 名	（2020 年 11 月 1 日現在）	入会累計	44 名
前年度	634 名		継続会員	617 名
新入会	0 名		再入会	0 名
変更者	3 名	（転入 1、転出 0 名、施設変更 2 名）		
退会者	0 名			
〔新入会〕	なし			
〔重複会員〕	なし			
〔再入会〕	なし			

【事務局経理部】

1. 会計処理について  
10 月度会計について、処理を行った。

【組織法規部】

1. 施設代表者会議・連絡責任者会議について  
議題に挙げ審議することとなった。

【学術部 検査研究部門担当】

1. 第 2 回検査研究部門運営委員会について
  - 1) 第 3 7 回奈良県医学検査学会について（資料あり）
  - 2) オンライン研修会について
  - 3) 日臨技推進事業について
  - 4) その他

【学術部 精度管理担当】

1. 2020 年度精度管理事業に関する問題点・反省点をメール会議にて議論した。

[臨床化学検査部門]

- 1) 1 施設で搬送時の試薬漏れがあり、該当施設は不参加となった。（梱包チェックおよび試料包装の見直しを図る）
- 2) 手引書に ALP 測定の記載が漏れており、参加施設に測定依頼の連絡を後日行ったが、2 施設は試料を再送付することとなった。（手引書は委員によるダブルチェックを実施する）

[微生物検査部門]

- 1) 1 施設で搬送時の試薬漏れがあった。漏れていたが検査可能であったため、参加となった。（前述した通り、来年度からは梱包チェックを厳重に実施する）

[細胞診検査部門]

- 1) フォトサーベイにて設問番号を貼り付けていたが、前後の設問と混同し、不正解となった施設があった。（来年度からはフォトサーベイのレイアウトをより参加施設にわかりやすい形式に変更する）
- 2) フォトサーベイで提示した写真が判定に苦慮するような難しい写真であったため、不適切問題となった問題が 3 問あった。そのうち、2 問は不適切問題とし、1 問は許容正解を設定し対応した。（症例写真は典型的な物にする。また回答の選択肢も注意して出題するようにする。）

[全体]

- 1) 今年度より新型コロナウイルスの関係でサーベイ試料の送付を卸業者便からクロネコヤマト便に変更となった。そのため、梱包形式が発泡スチロール箱

による梱包に変更となり、その梱包チェックおよび保冷状態に大変不備があった。来年度実施に向けて、諸問題の対応を要する。(来年度は発泡スチロールのサイズから梱包チェックまで厳重に実施する。また、保冷問題に関しては、配送業者は 17 時までしか収集受付できないため、来年度以降は他府県地臨技サーベイに習って、日曜日午前に梱包・発送し、月曜日到着のスケジュールで現在検討中である。)

**【学術部 生涯教育担当】**

1. 特になし

**【渉外部】**

1. 特になし

**【地域保健事業部】**

1. 特になし

**【地域保健事業部 公衆衛生担当】**

1. 特になし

**【福利厚生部】**

1. 特になし

**【広報部】**

1. 奈臨技ニュースについて  
2020 年 11 月第 317 号を発行した。

**【地区担当部】**

1. 特になし

**【IT 委員会】**

1. 特になし

以上の経過報告を承認した。

**VI 会計報告**

1. 10 月分の収支状況について（資料あり）  
10 月分の収支状況について別紙資料にて報告があり、承認した。

## VII 議題

## 【学術部 検査研究部門担当】

## 1. Zoom 契約におけるクレジット決済について

Zoom 契約はクレジット決済となるが、奈臨技でクレジットカードが作成できるか銀行に確認することとなった。

## 【学術部 精度管理担当】

## 1. 精度管理調査参加費の引き上げについて (資料あり)

現在、奈臨技精度管理調査は一律 2,000 円、長期精度管理調査も 2,000 円となっている。毎年調査試料の配送には試薬卸メーカーに依頼していたが、今年度は新型コロナウイルスによる影響もありメーカーに依頼することが困難となったため配送業者(クロネコヤマト)による配送を行い、予定しない試料発送費用が必要となった。以下に、今年度の精度管理調査事業における収支概要を示す。

新型コロナウイルス終息の目途が立たず、来年度以降も卸メーカーに依頼できない可能性を加味し、来年度以降も配送業者による配送を考えている。したがって、参加費の引き上げについて以下の 2 案が提案された。

## [今年度の奈臨技精度管理調査 主な収支]

## &lt;収入&gt;

参加料金 (59 施設)	¥118,000
--------------	----------

## &lt;支出&gt;

試料発送費 (発泡スチロール, 宅急便など)	¥110,193
------------------------	----------

試料費 (各分野試料代)	¥389,650
--------------	----------

支出合計	¥499,843
------	----------

## [改定案]

案 1 : 一律 10,000 円 (または 9,000 円) とし、長期精度管理は 3,000 円とする。

## &lt;収入&gt;

参加料金	¥590,000 (9,000 円の場合は ¥531,000)
------	---------------------------------

現在の支出との差額	+ ¥90,157 (+ ¥31,157)
-----------	-----------------------

案 2 : 各分野一項目 3,000 円とし、上限額を 10,000 円とする。

長期精度管理調査も 3,000 円とする。(1 試料 : 600 円 × 5 回)

## &lt;収入&gt;

参加料金	¥529,000
------	----------

現在の支出との差額	+ ¥29,157
-----------	-----------

施設によっては来年度の予算請求時期を過ぎている施設もあり、来年度から参加費を引き上げることは難しいと判断した。奈臨技として精度管理事業をどのように継続していくかを踏まえ、奈臨技ニュースなどで会員に説明していく方針が決定された。

**【地域保健事業部 公衆衛生担当】**

1. 検査と健康展の開始時期について

コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止が決定された。

**【組織法規部】**

1. 施設代表者・連絡責任者会議について

開催の有無、開催方法等について議論し、コロナ感染拡大防止の観点から Web 開催で行うことが決定された。内容、日時はこれから検討し、3月までに開催することが承認された。

**VIII 会議、委員会等開催の申請について**

1. 福利厚生委員会開催

11月20日（金）18時から 「ボーリング大会企画」について

2. 第3回検査研究部門運営委員会開催

日時：11月（日未定） 17:30～ （Zoomでのweb開催）

議題： 1) 第37回奈良県医学検査学会について  
2) オンライン研修会について  
3) その他

以上の委員会開催を承認した。

その他、審議事項なし

2020年11月12日  
一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

会長 勝山 政彦

監事 吉岡 明治

監事 西浦 宏和